

# 環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会  
編集者：代表幹事 高橋賢  
連絡先：市民活動支援センター  
尾張旭市渋川町三丁目5番地  
(渋川福祉センター内)  
TEL 0561-51-2878

プロ野球選手も  
バットにハマっている。

バットはアオダモ製が主流。  
しよりの良さが長所だった。  
落葉広葉樹で、バットに適した  
のは木目の細かい北海道産。  
伐採が進んで近年は入手が  
困難になった。中部のバット工場  
に聞くと、最近ほとんど生産し  
ていないという。  
今主流の北米産の素材はしな  
りに乏しいが、軽くて反発力があ  
る。振り回しやすく、当たれば飛  
ぶため下半身始動でない選手  
も多い。ボールを見極められず  
変化球に空を切る。



球界関係者  
らはアオダモ  
の植樹も行  
っている。  
バット材に適し  
た太さになるま  
でには六十し  
ハナ年が必要と  
も、やめる選手  
に限らず大成  
には時間がかか  
るものだと続け  
るほかはないで  
しょう。



## 国際会議場

